

<p><b>【技術の名称】</b>                  ナックル・パイルおよびナックル・ウォール工法                  -節部を設けた場所打ちコンクリート杭および                  壁杭-</p>	<p>性能証明番号：GBRC 性能証明 第09-14号                  性能証明発効日：2009年9月1日</p> <p><b>【取得者】</b>                  株式会社大林組</p>
---	---

**【技術の概要】**

本技術は、場所打ちコンクリート杭の軸部あるいは場所打ちコンクリート壁杭の壁部に節部を設けることによって、鉛直支持力および引抜き抵抗力の増大を図る杭工法である。

**【技術開発の趣旨】**

建築物の高層化に伴って杭に要求される支持力が増大し、場所打ちコンクリート杭では、大断面で長尺となる傾向にある。本技術は、場所打ちコンクリート杭あるいは壁杭に節部を設けて硬質な中間層の支持能力を有効利用することで、杭断面のスリム化、短尺化、建設発生土の抑制および工期短縮を実現し、これらによるコスト縮減と環境負荷低減を意図して開発したものである。

**【性能証明の内容】**

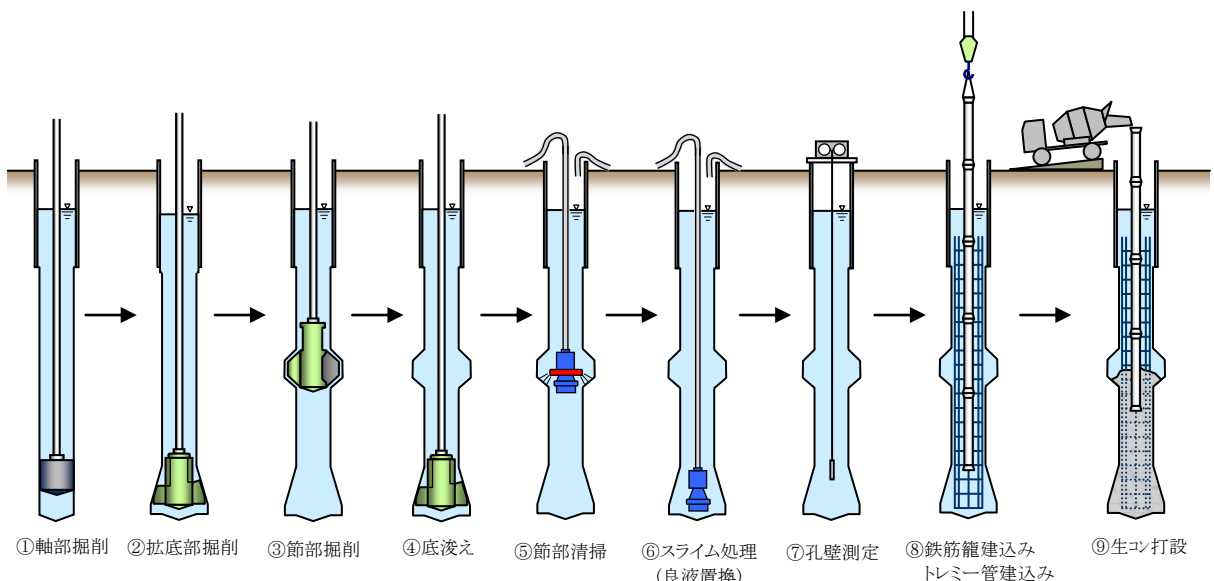
申込者が提案する施工指針に従って築造された節部を有する場所打ちコンクリート杭あるいは壁杭の押込み方向および引抜き方向の許容支持力を定める際に必要な地盤から定まる節部の極限支圧力は、設計指針に定める算定式で適切に評価できると判断される。



ナックル・パイル  
(節付き丸杭)



ナックル・ウォール  
(節付き壁杭)



施工順序図

**【本技術の問合せ先】**

株式会社大林組 建築本部 特殊工法部 担当者：須藤 敏己  
 〒108-8502 東京都港区港南 2-15-2 品川インターシティ B 棟

E-mail：sudo.toshimi@obayashi.co.jp  
 TEL：03-5769-1474 FAX：03-5769-1495